7月号 学校だより

横浜市立小机小学校
〒222-0036
横浜市港北区小机町1382-10
TEL 045-472-8591

令和8年6月30日発行

小机小学校教育目標
心豊かに学び合い、ともに伸びる子

小机小学校のホームページは右記のQRコードでご覧になれます。

学校風土

学校長　　遠藤　淳子


南門付近　柿の実

3年生が敷地内にある「実」を材にして学習を展開しています。校章にもなっている学校のシンボル「柏」や5年生が学習展開している「オリーブ」、他にも「柿」や「夏ミカン」「レモン」「ユズ」「ヤマモモ」「クルミ」等、多くの実が小机小の敷地にはあり、季節の変化とともに、少しずつ膨らみを増しているこの頃です。

保護者・地域の皆様におかれましては、日頃より、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

先週6月24日（水）25日（木）には、6年生が小田原・箱根方面の修学旅行に行ってきました。小机城址にある学校として、小机城と小田原城、小机城代笠原4代と小田原城主北条氏の繋がり、鎌倉時代の衣食住を事前学習している子ども達は、興味・関心をもって小田原の地での歴史学習を行ってきました。翌日は、あいにくの雨模様となり、多くの観光場所は白い霧の中となりました。様々な予定変更・指示変更がある中、6年生はとても落ち着いていて、雨模様さえ思い出に代えるかのような振る舞いをしていました。学校でもそうですが、その場に応じた集団の雰囲気をつくることが上手で、身近にいる人をとても大事に思うことができる6年生は、小机小学校6年間で育まれた素晴らしい姿を示してくれました。きっと、これからも下級生のお手本となる姿を見せながら、学校生活を過ごしてくれることと期待しています。

出発の際には、1年生が、昇降口で花道をつくって賑やかに見送ってくれました。体育館には5年生が作ってくれた「行ってらっしゃい」のメッセージ。帰校の際には、「おかえりなさい」のメッセージに貼り替えられているのと同時に、6年生の教室には、1年生からのかわいらしくも温かなメッセージが掲示されていました。異学年の交流が生む教育効果はとても大きいものがあり、相互に相手を思いやる心を育てます。

今年度は、隣が異学年クラスという教室配置を生かし、日常的に異学年交流をしたり、ペアクラスで指導し合ったり、学年内でも、担任が交換して指導する場面を増やすなど、多様な指導体制にTryしながら、児童指導上の効果を上げています。「関わり合ってともに豊かに伸びる」ことを目標に、学校でしかできない「集団の関わり」を通して、児童期における社会性の育みや、健全育成を目指しています。

梅雨が明けると、いよいよ夏本番を迎えます。暑さ対策だけでなく、海や川での過ごし方、自然災害、交通安全上で命を守る意識を高め、自らの行動を律しつつ、良い夏を過ごしてほしいと思っています。

＜学校生活の安全・安心のために＞

- 教職員で、各教室・トイレ等における不審・不要なものがないかどうか、毎月の点検・確認を続けています。加えて、今年度もスクールサポーター（元警察官）による施設点検を行いました。
- 不祥事防止研修を校長が折に触れて行っています。日常的に教職員の信用失墜行為と疑われるような言動がないか、教職員同士が確認し合う風土の醸成を図っています。
- 各教室・準備室等に、不用品・不良品（電気ストーブ・ヒーター等）がないかどうかの確認をしています。

＊今後、教育委員会からの指示があれば従い、日常的な研修や確認を行い、意識向上を図っていきます。

年間目標　　**『あいさつをしよう』**

（**あ**…明るく　**い**…いつも　**さ**…先に　**つ**…続けよう）

7月
《生活》そうじのしかたを見直そう
《保健》暑さにまけないからだをつくろう
《給食》暑さに負けない食事をしよう

